

音楽の世界で今何が起きている??

阿部 竜之介 『Pepeの視点』

September / 10 / 2021 # 102

---

Trombone & Euphonium奏者の阿部竜之介(Pepe)です。

このメールマガジンでは、僕から見た今の音楽の世界で起きていること、また演奏に関するヒントなどをお届けしていきます。

またメルマガ内でもいろいろな質問に答えていこうと思っていますので、どんどん質問してきてくださいね！

---

## INDEX

[1] 旬な話題、気になる話題

『興味の有無』

[2] Pepeのひとりごと

『アンサンブル能力』

[3] おすすめ動画

『「プレストレーニング」世界一流の実演解説【FABIEN WALLERAND】

【Tuba】 【チューバ】 』

『さくらのうた ～トロンボーンカルテット虎徹～』

[4] 演奏のヒント！

『指揮をしながら歌ってみよう』

[5] 編集後記

---

[1] 旬な話題、気になる話題

『興味の有無』

僕はここ数年で強く感じていることなのですが、きっと、昔からこういうことはあったのかなぁ・・・。

何のことかという、音楽を専門に勉強している人たちの音楽、というか自分のやっている楽器、音楽の種類（クラシックやジャズなど）への興味の強さについてです。

一昔前から世の中にはYouTubeなどのようなものが存在していて、音楽を聴く、観ることがとても簡単になってきました。

このような世の中になってくると、専門に音楽を勉強している人にとってはとてもありがたい世界になっているはずなんです。

でも、昔に比べて最近では、専門に勉強している人の中にも、あまり興味を強く持っていない人がいるように感じています。

ここでいう「興味のある、ない」というのは、自分の楽器のために書かれた曲やその演奏を自分からいろいろと探して聴くことや、世界各国のプレイヤーのことを調べて、好きになっていく、などのことです。

昔から、自分がいい歳になってきたら、若い世代に負けないようにいろいろなことに興味を持ち続けている人になっていたいなあ、と思っていました。

でもここ数年、専門で勉強をしている子たちの中に、あまりにも自分の楽器を吹いている人たちや、自分の楽器のために書かれている曲のことを知らない、そういうことに興味のない子が多いように感じています。

逆に、たまにそういうことに興味のある若い子と出会うと、とっても嬉しくなってしまいます。  
これって、ちょっと悲しいことだなあ、と思っています。

音楽の道はとっても厳しいものなのに、そういう気持ちでいてなんとかなるものなのだろうか・・・。

僕の経験から確実に言えることは、興味の強い子は、すごく上手になっていきます！！

## [2] Pepeのひとりごと

### 『アンサンブル能力』

アンサンブル能力とは、演奏のどのような場面であっても周りをよく聴いてその状況を把握して、自分をその状況にフィットさせることができる能力のことだと思っています。

この能力、もともとのセンスがあるかないかの違いもありますが、一番この能力を鍛えるのにいいことは、実践だと思っています。

いろいろと人とアンサンブルをやってみること。

これがとっても大切なんだと思います。

コロナ禍では作るのが難しい状況ではあると思いますが、このアンサンブル能力は、音楽の演奏活動をする上でとっても大切な要素になってきます。

コンサートのためではなくて、ただの遊びの初見大会だとしても、何かアンサンブルをやる機会を持てるのなら、ぜひ進んでやってみてください！そして、可能ならいろんなジャンルの曲を選び好みしないでどんどんやってみてください。

きっと得られるものがあるはずですし、その経験は今後の自分の活動に必ず生きてきます。

### [3] おすすめ動画

『「ブレストレーニング」世界一流の実演解説【FABIEN WALLERAND】【Tuba】  
【チューバ】』

<https://www.youtube.com/watch?v=5QRwuh1Iln8&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=3>

今月の1つ目の動画は、同じ門下の友達、Fabien（Wallerand氏）の動画です。現在、パリ、オペラ座の首席Tuba奏者の彼と出会ったのはもう20年くらい前でしょうか。

初めて会ったときからとても優しく、いつ会っても気持ちのいい人ですよ。

この動画では、彼の普段の練習の説明などをしています。ブレス・トレーニングのことなどもやっていますので、ぜひ観て参考にしてみてくださいね！

『さくらのうた ～トロンボーンカルテット虎徹～』

<https://www.youtube.com/watch?v=dZNKWJe95JI>

2つ目の動画は、トロンボーンカルテット「虎徹」さんの動画です。実は、初めてこの動画で演奏を聴きました。各プレイヤーの演奏の素晴らしさ（きれいな音色に安定した演奏）はもちろん、カルテットとしての音楽の方向性やバランスなど、抜群ですね！ぜひ生での演奏も聴きたいです。:)

### [4] 演奏のヒント！

『指揮をしながら歌ってみよう』

今回の内容、もしかしたら同じようなことを過去にも書いたかもしれませんが・・・（全く覚えていないので、書いてないつもりで書きますが。笑）。

もし書いていてそれを覚えている人がいても、きっと全く同じようには書けないので、2回目だと思って楽しんでもらえたら、と思います。:)

みなさん、練習している曲の中でリズムがややこしかったり、長い音を伸ばしすぎたり、逆に短すぎたりしちゃった経験ってないですか？

そういうときにぜひやってもらいたいことのひとつが、この「指揮をしながら歌う」ということです。

手を叩いてテンポを取ってリズムを読む練習は、多くの人がやったことあると思います。それも大切な練習の一つなのですが、そのもう一歩先に行って、リズムを取るだけでなく、指揮をしてみてください。

何拍目に何の音に来て、何拍目の裏にどのようになる、ということがわかると、ずいぶんとスッキリと頭の中に入って、以後間違えにくくなってきます。

パート譜でもソロの曲でも、伸ばしの拍数を間違えてしまいやすいところっていうのはありますよね。そういうところで、ぜひ指揮をしながら（最初はゆっくりと）歌ってみましょう。

最初は、歌うと指揮がうまくできない（腕が止まってしまう）、という状況になったりもします。そういう人こそ、ぜひこの練習をしてみましょう。

その状態のままだと、失敗してしまう可能性は残ったままです。歌いながら指揮ができるようになれば、必ずちゃんと吹けるようになります！諦めないで、まずは試しにやってみましょう～！ :D

---

## 編集後記

実は今日から、人生初の入院生活が始まりました。（入院は1週間の予定です）

喉にある甲状腺というものにくっついている副甲状腺が大きくなって腫瘍になっていて、それを除去するため、手術で甲状腺の左半分を切ることになりました。

いろいろと稀で複雑な状況のようで、副甲状腺だけを切除するわけにはいかない状態なんです。

入院初日はいろいろとすることがありましたが、やっと今いろいろな説明や検査が終わり、落ち着いてきました。:)

オーケストラでの演奏は、昨日の定期公演を無事に終えて、次回は10月末から復帰することになっています。  
それまでにしっかりとリハビリをして身体の調子を整えて、これまで以上にいい演奏ができるようにがんばっていきます！

-----  
阿部 竜之介(Pepe) オフィシャルウェブサイト

<http://www.pepeabe.com>

ご意見、感想、質問などはメールどうぞ！

[info@pepeabe.com](mailto:info@pepeabe.com)  
-----

◎阿部竜之介 『Pepeの視点』

のバックナンバー、配信停止はこちら

<http://www.mag2.com/m/0001601194.html>